

「ひらおで暮らす」を支える

あむ

ひらお社協だより

4.11 発行

2025 No.224

“もしも”の時のために！ 我が家の・地域の防災を考える



ボランティア研究集会

ひらお♡ふれあい広場

3月2日、平生町ボランティアグループ連絡協議会主催のボランティア研究集会「第28回ひらお♡ふれあい広場」が開催され、148名の方が参加されました。国立大学法人山口大学名誉教授 三浦房紀氏より、「南海トラフ地震にどう備えるか～平生町で想定される地震・津波被害～」と題し、災害発生時に想定される様々な被害や日頃から取り組める備えについての講演が行われました。災害が身近に起こり得ることを再認識し、自身や大切な人を守るために何ができるのかを学ぶ、充実した研究集会となられた様子でした。

【編集・発行】

社会福祉法人 平生町社会福祉協議会

平生町大字平生村 618-2 あいあむ

TEL 56-8000 FAX 56-8020

✉ mail fukushi@hirao-shakyo.or.jp

🌐 HP https://hirao-shakyo.or.jp



ひらお社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

「ひらおで暮らす」を支える”おまかせ”

れいわ ねんど
令和7年度

じっし じぎょう よさん
実施事業／予算

じゅうてんもくひょう ～重点目標～

1 2030年に向けた法人経営方針の共有

- 1) 法人経営方針の共有と実践
 - 2030年の社協の在り方について
- 2) 平生町における地域福祉推進体制づくり
 - 町の方針を踏まえた地域福祉推進体制について
 - 災害ボランティアセンターの設置・運営体制について
- 3) 公益・収益事業の広域化
- 4) 公益・収益事業部門の法人化・合併・経営統合の検討

2 地域協働型災害ボランティアセンター（VC）設置構想の推進

- 1) 平生町における災害時の支援活動の具体化
 - 支援活動の位置づけと社協が担う役割について
 - 災害VCの設置・運営に関わる協定と委託契約の確認
- 2) 地域協働型災害VCの設置・運営体制づくり
 - 協議の場とネットワークづくり
 - 資金調達と啓発活動
 - 広域連携体制づくり

きかくそうむぶ 企画総務部

じゅうてんもくひょう ～重点目標～

2030年に向けた法人経営方針の共有

社協の事業・活動の方向性及び役割を組織全体で共通理解する

平生町における地域福祉推進体制の再検討

地域協働型災害ボランティアセンター設置構想の推進

災害時に社協が担う支援活動の具体化

災害ボランティアセンターの運営体制づくり

- 法人運営
- 人財育成の推進
- 地域福祉活動の推進
 - 住民福祉活動の支援、地域見守りネットワークの推進、生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーターの設置）、いきがい・助け合い応援事業、地域公益活動
- ボランティア活動の推進
- 災害時における支援体制の構築
- 福祉教育の推進
- ひらお♡はつらつ人生の推進
 - 介護予防事業、集いの場の活動支援
- 相談支援体制の推進
 - 地域福祉課題への対応、各種資金貸付事業、福祉サービス利用援助事業
- 各種在宅福祉サービスの実施
- 広報・啓発活動
- 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動
- 指定就労継続支援事業所「あいあむ」の運営

～重点目標～

持続可能な事業所運営と生産性の向上

広域的な事業展開

経営資源の実情に沿った適正規模の事業運営

暮らしを支えるサービスの提供

チームケアによる柔軟なサービス提供

必要なサービスの提供と新たなニーズへの対応

○各事業所の事業運営

・ケアセンターあいあむ

通所介護事業

介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業

訪問介護事業

介護予防・日常生活支援総合事業第一号訪問事業

基準該当生活介護事業

居宅介護（重度訪問介護）事業

居宅介護支援事業

介護予防支援事業

・はつらつセンター

通所介護事業

基準該当生活介護事業

・ひらお・みんなの家

（介護予防）認知症対応型共同生活介護事業

○サービスの質の向上

サービス内容の評価・見直し、人材育成、リスクマネジメント、生産性の向上、地域との連携

○在宅介護推進に向けた取り組み

介護者のつどいの開催

○『あいあむ+』プロジェクトの推進

あいあむ+ClubH2O、あいあむ+暮らしサポート事業

令和7年度予算

(単位：千円)

収 入			支 出		
項 目	予算額	%	項 目	予算額	%
会費収入	1,300	0.44%	人件費支出	190,113	64.13%
分担金収入	1,353	0.46%	事業費支出	30,124	10.16%
寄付金収入	1,000	0.34%	事務費支出	10,198	3.44%
経常経費補助金収入	13,732	4.63%	就労支援事業支出	2,400	0.81%
受託金収入	7,993	2.70%	貸付事業支出	100	0.03%
貸付事業収入	100	0.03%	分担金支出	1,353	0.46%
事業収入	1,634	0.55%	助成金支出	2,041	0.69%
介護保険事業収入	185,303	62.51%	負担金支出	200	0.07%
就労支援事業収入	2,400	0.81%	支払利息支出	740	0.25%
障害福祉サービス等事業収入	14,720	4.96%	その他の支出等	525	0.18%
その他の収入等	1,037	0.35%	設備資金借入金元金償還支出	14,004	4.72%
受取利息配当金収入	20	0.01%	退職手当積立基金預け金支出	6,175	2.08%
設備資金借入金償還補助金収入	9,042	3.05%	当期末支払資金残高	38,461	12.98%
繰越金	56,800	19.16%			
合 計	296,434		合 計	296,434	

「ひらお安心ネットワークその5」協力事業者連絡会開催

2月17日、あいあむにて標記連絡会を開催しました。「ひらお安心ネットワークその5」とは、商店等を営む事業者の皆さまが、業務の中で高齢者等から生活に関する不安や相談事を聞かれた際に相談窓口をご紹介いただくことにより、問題の予防や早期解決に向けた支援を行うことを目的としているものです。現在、町内26事業者の皆さまにご協力いただいています。連絡会では、長安工業 長安和美相談員にお越しいただき、昨年4月に開設された「平生町認知症相談室（坂の下相談室）」の機能や実際に寄せられた相談事例をご紹介いただきました。続いて本会より、日常生活自立支援事業（日常生活上の判断が十分にできず不安のある方を支援する制度）とあいあむ+見守りサポート（センサーを設置した見守りサービス）についてご紹介させていただきました。

当日は8事業者の皆さまにご出席いただき、日頃の業務の中でお気づきのことや、ご紹介した地域資源についての質疑応答など活発な意見交換をされました。



ひらおのまちを良くするしくみ

赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト

2月19日（水）、垂細垂物産(株)において赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクトの覚書調印式を行いました。募金百貨店プロジェクトとは、寄付付き商品や企画の売り上げの一部が「赤い羽根共同募金」の募金につながる、企業と共同で実施するプロジェクトで、垂細垂物産(株)様は町内2つ目の協力事業者になります。今回、高齢者の健康課題をサポートし、地域貢献活動をより一層推進するため、「出張すこやか講座」と同社が販売する機能性健康ウエアの売り上げの一部を寄付するプロジェクトを企画していただきました。

*プロジェクトの内容の詳細は、P6をご覧ください。



地域の皆さんの健康を願い、プロジェクトに参加されました

ご協力お願いします

大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金

令和7年2月26日からの岩手県大船渡市赤崎町地区を中心に発生した林野火災により、大船渡市に災害救助法が適用されました。

共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に次の通り義援金の募集を実施いたします。

受付期間 令和7年6月30日（月）まで

募金箱設置場所

あいあむ（平生町平生村618-2）

義援金の配分

共同募金会で集めた義援金は、義援金配分委員会において配分が決定され、被災者へ配分されます。



参加者募集中!

点訳教室に参加してみませんか?

今年度も点訳教室を随時開催いたします。

年齢・性別・経験等は問いません。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

《開催日時》毎月第2・4木曜日 10:00～12:00（全8回）

《場 所》平生まち・むら地域交流センター

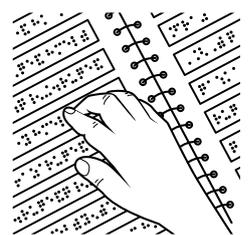
《講 師》点訳ボランティアグループ「てんとうむし」の皆さん

《受講料》無料

※ 道具や教本は、こちらでご用意いたします。

※ 全8回の日程を修了された方には、平生町社会福祉協議会より修了証書をお渡しいたします。

【お問合せ】あいあむ（平生町社会福祉協議会）TEL 56-8000



私たちのまち“ひらお”を私たちの手で住みよいまちへ! — 福祉の輪づくり運動情報 —

おおのちく 大野地区

～運転ボランティア交流会を開催～

1月31日、大野地区社会福祉協議会の運転ボランティアの皆さんがあいあむで交流会を開催され、6名の方が参加されました。同地区では、通院や買物に行き際の移動手段にお困りの高齢者の送迎を行う移送サービス事業をされています。交流会では、運転ボランティアをされる中での気付きや近隣市町の移動支援に関する制度について、意見交換をされました。

～ふれあい推進員研修会を開催～

2月12日、大野地域交流センターで標記研修会が開催されました。山口県東部ヤクルト販売(株)の出前講座「あなたの腸は絶対腸!？」を受講され、講師の藤田恵美子氏より、腸の大切さや腸内細菌の働き、元気で過ごすために心がけることについて学ばれました。講座終了後は、4月に開催予定の80歳以上の方を対象とした「輪づくり弁当」の打ち合わせをされました。



そねちく 曾根地区

～輪づくり弁当を実施～

2月25日、曾根地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんが友愛訪問活動の一環である「輪づくり弁当」を実施されました。穏やかな日和の下、民生委員児童委員さんとふれあい推進員さんによって、配食を希望された82歳以上の135名の方に、ボランティアの皆さんの心の込められた手作りのお弁当が届けられました。



～ふれあい推進員研修会を開催～

3月17日、曾根地区福祉の輪づくり運動推進委員会・町社協共催による標記研修会が開催されました。平生町の出前講座「災害は突然やってくる!～我が家で地域で防災対策～」で、災害時の危険や命を守るための備えについてお話を聴講された後、段ボールベッドとパーティションテントの組立てを体験されました。講座終了後は、見守り活動での気付きや地域の様子についての情報交換が行われました。



みんなのサロン

新しいグループ仲間入りしました!

いきいきサロンは、自宅などの身近な場所で、気の合うお仲間と楽しいひとときを過ごす活動です。

バドミントン同好会

- ・活動内容：バドミントン、談話
- ・活動日時：毎週水・土曜日 9:00～12:00
- ・活動場所：宇佐木地域交流センター



宇佐木卓球同好会

- ・活動内容：卓球、談話
- ・活動日時：毎週金曜日 9:00～11:30
- ・活動場所：宇佐木地域交流センター



町内で新しくサロンをつくらしてみたい方、いきいきサロンに参加してみたい方は、あいあむ(平生町社会福祉協議会 TEL 56-8000)までお気軽にお問い合わせください!

